

●けん引時の後方転倒を防ぐ

なぜ？

ぬかるみにはまったトラクターや切り株を引っ張ろうとして、後方に転倒する事故が起きています。

トラクターに見合わない負荷がかかったり、けん引高さが適切でないと、後方転倒が発生しやすくなります。

そこで…

対策ポイント

1. けん引するものがトラクターと見合っているか、取扱説明書等で仕様を確認します。
2. けん引作業の際は、専用のけん引かん(ドローバー)を使用します。
3. 3点リンクのロワーリンクでけん引する作業機や、リンケージドローバーを使用する場合は、ロワーリンクを後車軸より低く保持します。



図 ロワーリンクでけん引する作業機

さらに！

追加のヒント

1. 万が一に備えて、トラクターは安全キャブ・フレーム仕様のものを使い、シートベルト、ヘルメットを着用します。
2. けん引走行時は、ジャックナイフ現象による側方転倒や、重量増加によるブレーキの効き目低下等の危険性が高まるため、急旋回、急ブレーキはしてはいけません。